

ISO 3166/MA 会議（第 39 回）報告

宮澤彰

日時：2017-02-02 14:00-18:00, 02-03 09:00-1400

場所：ジュネーブ, Palais des Nations, Salle S1

出席者：Ms. Kate Dolan (米, 議長), Ms. Patricia Bartels (ISO/CS, MA 事務局), Ms. Elisabeth Porteneuve (仏), Ms. Becki Maddock (英), Ms. Elfriede Wischhofer (独), Mr. PeeterPäll (エストニア), Mr. 宮澤彰 (日), Mr.JörgenWyke (スウェーデン), Mr.JaapAkkerhuis(ICANN), Mr. David Sterland(ICAO), Mr.TaunoKangur(UNECE), Ms Maria Ceccarelli (UNECE , 議題 11 のみ), Ms Elizabeth Phelan (UPU), Ms Mary Lou Pelaprat (ISO/CS, TPM TC46), Mr Trent Palmer (米 , WebEx)

議事内容：

議題 1 Opening of the meeting

Kate Dolan の挨拶とメンバーの自己紹介。

議題 2 Adoption of the agenda (N917)

Elfried から , WG2 と MA の関係についてが提起され , AOB で。

議題 11. Western Sahara については , Ms Maria Ceccarelli (UNECE) の参加のため , 議題 5 のあとに議論する。

議題 3 Adoption of the minutes of the 38th meeting (N869)

承認。ミススペルの指摘あり。

議題 4 Appointment of the drafting committee

Becki Maddock (英) .

議題 5 Report of the Secretariat (N913) : 事務局報告

N913 に基づき , Patricia から報告。

関連して , WG2 の convenor (Elisabeth) の辞任と , MA 内から WG2 convenor を出すのが望ましいことが chair より。 WG2 chair を選任する手続きに入る。

議題 11 Western Sahara (N916, N918, N919) : 西サハラ

西サハラについて Western Sahara Resource Watch (WSRW) から来たメールに対する対応の協議。詳細は略。基本的に国連の決議に従って対応する (変更なし) 。

なお , 3166-1 と 3166-2 とで , TW (台湾) と CN-TW (中国の一地方としての台湾) とい

うように、政治的立場によって重複が出ることは、3166MA として認めている。西サハラについても（多少異なるが）似たような状況は存在する。

西サハラについて検討するタスクフォースを発足させる。WSRW に対する返答を作成する。

議題 6 Discrepancies between short names lower case and upper case in ISO 3166-1 (N898, N912) : 3166-1 の"Short name"と"Short name lower case"の乖離について。

例えば韓国の Short name は、KOREA, REPUBLIC OF であり、Short name lower case は、Korea (the Republic of)である。この扱いに一貫性がないのではないかという質問が寄せられた。これに対する対応の協議。Elisabeth から、意図として、Short name はリストやドロップダウンメニューに使われるものであり、Short name lower case はテキスト中に書かれるものであるため、後者には然るべき定冠詞を含んでいる。これは定冠詞に性があるフランス語の場合に特に必要性が多い。との説明。この点は了解された。

Short name と Short name lower case というカラム名は、このような意図がわからないので、カラム名の変更を検討する。あわせて内容のエラーのチェックを行う。 Becki, Trent, Elisabeth.

議題 7 Local short names and romanization system : ローカル短縮名とローマ字化

Trent から 3166-1 の Local short names(日本の場合 Nihon/Nippon 韓国の場合 Hanguk) に対する Romanization system が表示されていないという問題があるとの指摘。なお、3166-2 の Subdivision name に対しては、Romanization system が示されている。(JP-23 Aiti に対し Name specified in accordance with ISO 3602 のように)

そもそも、3166-1 に必要か？ 入れる価値があるかについて議論があった。Jaap は informative の部分に力を注ぐ必要はないとの意見。宮澤も、Romanization system を導入することの厄介さを指摘。結論は出ず。Elisabeth は有用性があると主張。結論にいたらず。

議題 8 Territory name (N907) : Elisabeth から、OBP 上の検索で英語 territory とフランス語 territoire で結果に差が出る問題の提起。これは文字列としての検索で仕様通りとの回答で決着。関連して Annex A (Alphabetical Index) での扱いが話題になった。

議題 9 General discussion on user-assigned codes: user-assigned code と reserved codes に関する議論。かつては reserved codes のリスト (最新は N708: 2013-01-22) に user-assigned code も載せていたが、これはやめた。user-assigned code を reserve にしてくれという要求が過去にもあったが、今後は user-assigned code について何が利用可能かというアナウンス以外には行わない、という方針を確認。関連して reserved code の temporary とその定期的見直しなど、reserved code 運用のポリシーを確定して terms of reference に載せる必要性を確認。

議題 9.1 The Eurasian Economic Union (N891)

Eurasian Economic Union (EEU) からの 2 文字コードを reserve してほしいという要求 (N891) について。user-assigned code を使えばよいという結論。

議題 10 Questions following the 2016 update of ISO 3166-2 :

議題 10.1 Undefined regions :

i) Tajikistan (remark part 2) : タジキスタンの下位区分で NohiyahoiTobeiJumhuri が TJ-RA* となっているのは、地方名ではなく Districts Under Republic Administration の略称なのではないかという疑問。 Becki がさらに調べる。

ii) New Providence (Bahamas) (N892): パハマの下位区分では首都のある New Providence が含まれていない。目的に応じた代替方法はあるが、New Providence を下位区分として 3166-2 に登録することは可能であろう(望ましい方向)。関連して、3166-2 の OBP での表示における単数/複数問題、表示順序問題などが話題となった。さらに、3166-2 での言語コードが 2 文字コードでないと表示されない問題も議論となった。これは 3 文字コードの表示を検討する方向。全体に関連し Jaap から、OBP での表示問題と、データベースの問題は独立に議論すべきとの意見(宮澤支持)。

議題 10.2 Standard way to label and implement romanization systems : 3166-2 で使われる romanization system をどのように表示するかについて議論。現在は一貫した方針はない。Trent が提起し、proposal を書くことに。宮澤は、romanization の識別自体が難しいことと、可能にするのは BCP 47 の言語タグくらいしかないことを指摘。UN 系の人々から、BGN/PCGN は地名の romanization で広く使われているとの主張。

議題 10.3 Inconsistency of generic terms in subdivision names (N911) : 下位区分の名称で、名称中に generic term を含める含めないの一貫性について。日本の場合「北海道」は道がついているが、都府県については「東京」だけというような問題。多くの国についてこのような一貫性のなさが見られる。完全に一貫させる方針は無理があり、ケースバイケースで対応するしかないとの結論。

議題 10.4 Remaining questions on AE, ET, KP, LY, MV, PK, TJ (N903) : 3166-2 に関する細かい問題点。AE (アラブ首長国連邦) short name を UNTERM にあわせて修正。CZ (チェコ) プラハ市の区のレベルの問題。要確認。EZ (エチオピア) の下位区分名における英語の使用。要確認。KP (北朝鮮) : romanization system の問題。このままでよし。LY (リビア) : 変更の必要があるかもしれないが、現状では確認できず。とりあえずそのまま。

MV (モルディブ): 下位区分名の英語名としてあげられているものは, local variation とする。PK (パキスタン): 紛争地域である PK-JK (Azad Kashmir) を Azad Jammu and Kashmir にすることをパキスタンのソースと交渉。

議題 12 Addition of a short explanation on the ISO website about requested criteria for assigning country codes: 国名コードを付与する条件について, FAQ に示すことを検討。
タスクフォース。

議題 13 Vice chairperson (end of mandate end 2016) : Tauno Kangur が辞任。
Jaap Akkerhuis を次期 3 年の副議長に。

議題 14 Downgrade of non participant members : ケニヤがメンバーになったのに投票も行わず, e-mail にも返事なし。TC46 の総会で downgrade を決めることに。

議題 15 AOB

Jaap から, ISO の Website にセキュリティ問題がある可能性の指摘。
Jörgen からメンバーの交代。